

令和3年度取組状況

ものづくり工学科 機械システム工学コース 准教授 嶋崎 守

取組状況	
教育	<ol style="list-style-type: none">1. 実験実習において実用例を示しながら説明する。またレポート指導を通して結果の客観的な分析力と主観的な考察力を向上させる。2. 卒研・ゼミ指導において、毎週研究会や輪講を実施し、研究の進め方を習得させる。
研究	<ol style="list-style-type: none">1. 新たな免震性能の評価基準として、入力地震動の最大速度を基準とする方法について検討し、従来の最大加速度を基準とする方法よりも適していることを解析によって示す。今後は、さらに適した基準を模索することが課題となる。
社会貢献	<ol style="list-style-type: none">1. 国立研究開発法人 防災科学技術研究所 大型耐震実験施設運用委員2. 日本振動技術協会 出版・広報委員3. 出前授業「スマート構造に関する研究について」